

事業群評価調書(平成30年度実施)

基本戦略名	4 生きがいを持って活躍できる社会をつくる	事業群主管所属	福祉保健部長寿社会課
施策名	(1) いつまでも健康で活躍できる社会の実現	課(室)長名	小村 利之
事業群名	② 高齢者の社会参加と活躍促進	事業群関係課(室)	雇用労働政策課

1. 計画等概要

(長崎県総合計画チャレンジ2020 本文)						(取組項目)				
高齢者のスポーツや文化活動への支援をはじめ、高齢者自らの生きがいを高め健康づくりを進める活動や、長年培った知識や経験を活かした活動等への支援を行い、高齢者の社会参加と活躍を促進します。						i) 長崎県ねんりんピックの開催、全国健康福祉祭への選手派遣等 ii) 高齢者の生きがいづくりや健康づくりなどの老人クラブ活動の支援 iii) 元気な高齢者が自らの知識や経験を活かして地域貢献できる仕組みづくりや活動支援				
事業群	指標		基準年	H28	H29	H30	H31	H32	最終目標(年度)	(進捗状況の分析)
	長崎県ねんりんピック等の参加者数	目標値①		5,900人	5,925人	5,950人	5,975人	6,000人	6,000人(H32)	平成28年に本県で開催した全国健康福祉祭ながさき大会の効果もあり、県ねんりんピックへの参加者数は、ながさき大会開催年より減少したものの、開催前より増加しており、平成29年度の目標を達成することができた。
		実績値②	5,790人(H26)	6,331人	5,936人				進捗状況	
		②/①		107%	100%				順調	

2. 29年度取組実績(H30新規・補正は参考記載)

事業 番号	取組 項目	事務事業名	事業 期間	事業費（単位:千円）			事 業 概 要		指標(上段:活動指標、下段:成果指標)					29年度事業の成果等	中核 事業
				H28実績	うち 一般財源	人件費 (参考)	事業対象	29年度事業の実施状況 (30年度新規・補正事業は事業内容)	指標	主な目標	H28目標	H28実績	達成率		
				H29実績							H29目標	H29実績			
		H30計画		H30目標											
所管課(室)名															
1	取組 項目 i	明るい長寿社会づくり 推進機構費	H3-	63,082	63,082	4,021	主に60歳 以上の高 齢者	(公財)長崎県すこやか長寿財団が行う、長崎県 ねんりんピック(高齢者スポーツ大会、文化交流 大会、作品展)、平成29年度全国健康福祉祭への 選手派遣、すこやか長寿大学校の開催、アクティ ブ・エイジングサポート事業等に対する助成を行っ た。	活動 指標	高齢者スポーツ大会 等の開催回数(回)	11	12	109%	平成28年に本県で開催した全国健康 福祉祭ながさき大会の効果もあり、県 ねんりんピックへの参加者数は、なが さき大会開催年より減少したものの、 開催前より増加しており、高齢者の参 加機会の提供を通して、高齢者の生 きがいづくり、健康づくり、社会活動の 振興に寄与した。	○
				53,985	0	4,023					9	16	177%		
				12											
				5,900	6,331	107%									
		成果 指標		参加者数(人)	5,925	5,936					100%				
5,950															
2	取組 項目 ii	老人クラブ等育成事業	S38-	66,455	34,512	804	単位老人ク ラブ、県・市 町老人クラブ 連合会 (中核市を 除く)	単位老人クラブや県・市町老人クラブ連合会が行 う、生きがいづくり、健康づくり、地域の支え合い 活動等に対する助成を行った。	活動 指標	事業実施単位老人ク ラブ数(クラブ) ※中核市を除く	1,244	1,231	98%	単位クラブ数・活動参加者数ともに減 少したものの、全ての単位老人クラブ や県・市町老人クラブ連合会に対し、 活動費等の助成を行ったことにより、 老人クラブ活動の活性化が図られ、 高齢者の生きがいづくり、健康づくり、 介護予防の推進及び社会参加の促 進に寄与した。	○
				66,266	34,418	805					1,231	1,214	98%		
				1,214											
				65,028	63,291	97%									
		成果 指標		老人クラブ活動参加 者数(人) ※中核市を除く	63,291	62,763					99%				
			62,763												
		長寿社会課													

3	取組項目 ii	老人クラブ研修費補助金	(H29 終了) S49- H29	3,480	3,480	804	各単位老人クラブ (長崎市を除く)	老人クラブ活動の一環として研修旅行を行う場合に 必要な経費の一部助成を行った。	活動指標	研修実施クラブ数(クラブ)	92	80	86%	補助の内示を受けたものの研修実施 が困難となったクラブがあったため目標 を達成することはできなかったが、 研修旅行を行う際に必要な経費の補助 を行うことにより、老人クラブ活動を 推進し、高齢者の生きがいを高めること に寄与した。		
		2,820		2,820	805					69	64	92%				
		長寿社会課					成果指標	研修参加者数(人)	1,707	1,489	87%	1,284	1,101	85%		
4		介護予防・生活支援体制整備事業(地域助け 合いづくり事業) (医療介護基金)	(H29 終了) H28-29	2,095	0	5,629	元気高齢者	生活支援を必要とする方々に対して、元気高齢者 による助け合いの仕組みを構築するため、市町及び 助け合いの事業を希望している団体等に対し、 研修会や優良事例紹介等の支援を行った。	活動指標	研修実施回数(回)	10	18	180%	県内4地区(佐世保市、新上五島町、 小値賀町)で研修会等を実施した。地域 で実働できる団体も結成されたが、 全地区で結成するまでには至らな かった。		
		412		0	2,816					15	6	40%				
		長寿社会課					成果指標	地域こまらん隊結成 地区数(累計)	2	0	0%	5	2	40%		
5		高齢者の社会参加促進・表彰事業(医療介護 基金)	(H29 終了) H29				県民	高齢者の社会参加への機運を醸成するため、地域 で活躍する高齢者団体の表彰や講演、老人クラブ による地域文化の伝承や健康・生きがいづくり 活動の披露など、長崎県高齢者いきいきフォー ラム県民大会を開催した。	活動指標	大会の開催回数(回)				フォーラムでは、参加者が目標を上回 るとともに、地域貢献活動等の優れた 取組を行っている6団体の表彰や基調 講演、老人クラブ11団体によるブース 展示やステージ出演等を行い、高齢 者の社会参加への機運醸成につな がった。		
		2,255		0	2,011					1	1	100%				
		長寿社会課					成果指標	大会の参加者数(人)	400	633	158%					
6	取組項目 iii	生涯現役促進地域連携 事業費貸付金	H29-31				長崎県生涯現役促進 地域連携協議会	高齢者の就業・社会参加機会の拡大など高齢者の 活躍促進を図るため、国の生涯現役促進地域連 携事業を実施する長崎県生涯現役促進地域連 携協議会に対し、事業資金の貸付を行った。	活動指標	相談窓口による新規 登録者数(人)				高齢者の方々が就業から社会参加ま で幅広く気軽に相談できる窓口として 「ながさき生涯現役応援センター」を開 設し、個別相談や関係機関の紹介など 相談者の希望に即した支援を行うと ともに、高齢者向け・事業者向けセミ ナー、企業訪問等による求人開拓等 に取り組んだ。センターの広報・周知 が十分でなかったことやサテライトの 設置時期が年度末にずれ込んだこと などにより、新規登録者数が目標を下 回り、進路決定者数についても目標を 達成できなかった。		
		10,000		0	8,046					510	164	32%	553			
		長寿社会課					成果指標	相談窓口による進路 決定者数(人)	255	46	18%	276				
7		元気高齢者の活躍促進 事業	(H30 新規) H30-				主に60歳以上の 高齢者	高齢者の社会参加促進に向けた、機運醸成を図 るため啓発・表彰、地域活動を牽引していく人材 の育成、高齢者の活躍の場の情報収集や高齢者 団体等への社会参加・活躍の呼びかけ・提案など 地域課題の解決に高齢者の力を活かすため取組 を一体的に実施する。	活動指標	啓発・表彰事業等の 参加者数(人)				—		
										1,000						
		長寿社会課					成果指標	社会参加意欲が向上 した参加者の割合 (%)				80				

8	取組 項目 iii	総合就業支援センター運営等事業	H26-	138,675	138,675	8,042	求職者	若年、中高年、女性、高齢者等の様々な求職者のニーズに応じた就職支援として、個別カウンセリングや適職診断、求職者向け各種セミナーを実施した。 高齢者については、生涯現役応援センターと共催でセミナーを実施した。	活動指標	総合就業支援センター利用者数(人)	6,700	5,042	75%	雇用情勢の改善により支援を必要とする求職者数が減少し、利用者数・就職者数の目標は達成できなかったが、様々な求職者のニーズに応じたワンストップサービスで県内への就業支援に寄与した。高齢者については、利用者延べ97人、就職者26人の支援実績となっている。
		雇用労働政策課		130,359	80,677	8,046			成果指標	総合就業支援センター利用就職者数(人)	6,700	4,440	66%	
				131,074	70,828	7,996				2,623	2,449	93%		
													2,702	
9	高年齢者等雇用安定対策費	-	高年齢者	高年齢者等の失業の防止及び再就職の促進等、雇用の安定を図った。	活動指標	高年齢者雇用支援のつどいの参加者数(人)	110	79	71%					
					成果指標	65歳までの継続雇用がある企業の比率(%)	110	89	80%					
							100	98	98%					
										100	98	98%		
雇用労働政策課	8,220	8,220	3,198											

3. 実績の検証及び解決すべき課題と解決に向けた方向性

イ) 長崎県ねんりんピックの開催、全国健康福祉祭への選手派遣等

・平成28年に本県で開催した全国健康福祉祭ながさき大会の効果もあり、県ねんりんピックへの参加者は、ながさき大会開催年より減少したものの、開催前より増加している。
(平成27年度 4,167人→平成28年度 4,852人→平成29年度 4,439人)

・すこやか長寿大学校については、定員60名に対し受講生は76名となった。なお、より地域活動につながるよう、平成30年度からカリキュラムの一部見直しを行った。

また、スポーツを通じた高齢者の健康・生きがいづくりを推進するため、シニア競技としてバウンドテニスの普及を図るための講習会を開催したほか、地域内の自主的な活動を誘導・促進する取組を推進していくため、モデル的に、松浦市で、これまで取り組んできたバウンドテニスに加え、いきいき百歳体操を普及定着させるためのリーダー育成研修等を行うアクティブ・エイジングサポート事業に取り組み、住民の集いの場等における普及が進んでいる。平成30年度は、このようなモデル事業の成果を報告書としてまとめるとともに、市町とも協議をしながら、地域におけるリーダー育成等を県内全域に広めていく必要がある。

ii) 高齢者の生きがいづくりや健康づくりなどの老人クラブ活動の支援

・単位老人クラブや県・市町老人クラブ連合会に対し、活動費等の助成を行うことにより、老人クラブ活動の活性化が図られた。また、県老連においては、組織強化のため若手・女性リーダー育成研修会を開催(計99名参加)するとともに、県老連全体で会員増強運動に取り組んでいるが、高齢化による退会等のため全体としては528人の減となった。老人クラブ数、参加者数は減少傾向にあり、今後のさらなる高齢化に伴い、深刻化する地域の担い手不足などに対応するため、県老連などが行う若手リーダー等の育成、老人クラブの会員増強運動を支援していく必要がある。

iii) 元気な高齢者が自らの知識や経験を活かして地域貢献できる仕組みづくりや活動支援

・生活支援を必要とする方々に対して、元気高齢者による助け合いの仕組みを構築するため、市町及び助け合いの事業を希望している団体等に対し、県内3地区で研修会等を実施し、地域で実働できる団体が2団体結成された。今後ともアドバイザーの派遣等により、助け合いの仕組みづくりを推進していく必要がある。

・平成29年度は、高齢者が自らの知識・技能を活かしていきいきと活躍できる社会の実現を目指して、地域における助け合いや、地域文化の伝承、健康・生きがいづくり活動など、地域で活躍する高齢者の優れた取組の紹介等を通して、高齢者の社会参加、地域貢献活動について共に考えることにより、広く活動参加に向けた機運の醸成を図るため、「長崎県高齢者いきいきフォーラム」を開催したところ633名が参加した。

元気高齢者の一層の活躍促進を図るため、すこやか長寿財団の事業見直しを中心として、老人クラブの活性化も含め、高齢者の社会参加・活躍促進の見直し・再構築を行い、平成30年度からは、高齢者の社会参加促進に向けた、機運醸成を図るための啓発・表彰（高齢者いきいきフォーラム）、地域活動を牽引していく人材の育成（すこやか長寿大学校）、高齢者の活躍の場の情報収集や高齢者団体等への社会参加・活躍の呼びかけ・提案など、地域課題の解決に高齢者の力を活かすための取組を一体的に実施するとともに、全国健康福祉祭ながさき大会での「地域文化伝承館」事業を継承する交流事業にも取り組むこととしている。

高齢者の就業・社会参加の機会を拡大を図るため、平成28年9月に関係団体とともに「長崎県生涯現役促進地域連携協議会」を設立し、国の生涯現役促進地域連携事業の採択を受けて、平成29年3月に、高齢者の方々が就業から社会参加まで幅広く気軽に相談できる窓口として開設した「ながさき生涯現役応援センター」(運営主体は協議会)では、個別相談や関係機関の紹介など相談者の希望に即した支援を行うとともに、高齢者向け・事業者向けセミナー、企業訪問等による求人開拓等に取り組み、平成30年3月には、県内全域での事業展開に向けて、佐世保市と諒州市にサテライトを開設した。しかしながら、センターの広報・周知が十分でなかったことやサテライトの設置時期が年度末にずれ込んだこと、また、就労・社会参加意欲のある高齢者の掘り起こしのための出張ミニセミナー等について、分野・ターゲットを明確にした計画的な実施に至らなかったこと、提案型の企業訪問等の不足などにより、新規登録者が目標を下回り、進路決定者数についても目標を達成できなかった。今後は、就労・社会参加意欲のある高齢者を掘り起こすためのミニセミナー等を、分野・ターゲットを明確にしたが各地域で計画的に実施していくことにより、登録者・進路決定者の増を図っていく。

4. 30年度見直し内容及び31年度実施に向けた方向性

事業 番号	取組 項目	事務事業名	30年度事業の実施にあたり見直した内容 (H30の新たな取組は「H30新規」等と記載、見直しがない場合は「―」と記載)	31年度事業の実施に向けた方向性		
				事業構築の視点	見直しの方向	見直し区分
1	取組 項目 i	明るい長寿社会づくり 推進機構費	―	―	高齢者の生きがいづくり、健康づくり、社会活動の振興を図るため、引き続き、長崎県ねんりんピック 開催等への助成を行う必要がある。	現状維持
2	取組 項目 ii	老人クラブ等育成事業	―	―	老人クラブの活動は、地域のつながりが希薄化している中、老後の生活を豊かなものとし、活力の ある高齢社会を構築していくための中核的な役割を担うものであり、今後もリーダー育成など活動費 等への助成を継続することにより活動の活性化を図り、生きがいづくり、健康づくり、介護予防等に 寄与していく必要がある。	現状維持
6	取組 項目 iii	生涯現役促進地域連 携事業費貸付金	―	②	就労・社会参加意欲のある高齢者を掘り起こすためのミニセミナー等を、分野・ターゲットを明確にし ながら各地域で計画的に実施していくことにより、登録者・進路決定者の増を図っていく。	改善
7		元気高齢者の活躍促 進事業	―	②	すこやか長寿大学校については、地域活動につながるよう内容をさらに検討・見直しを行うととも に、地域課題等のニーズを収集し高齢者に働きかける取組を推進していく必要がある。	改善
8		総合就業支援センター 運営等事業	「生涯現役応援センター佐世保」が、フレッシュワーク佐世保・ 中高年再就職支援センター内に開設された(29年度末)	④	「ながさき生涯現役応援センター」との連携を強化し、高齢者の就業相談、職業紹介等の支援を継 続して実施する。	改善
9		高齢者等雇用安定 対策費	シルバー人材センターの派遣事業の拡大について、関係機関 と協議・検討を行い、就業開拓の促進を図る。	⑨	高齢者等の雇用の安定に関する法律(国及び地方公共団体はシルバー人材センターの育成など に努める)に基づき、運営費補助をしている「県シルバー人材センター連合会」に対し、効率的・効果 的な県の運営支援を図るため、派遣事業の拡大や業務拡大など環境変化を踏まえた助言・指導を 行う。	改善

注:「2. 29年度取組実績」に記載している事業のうち、H29年度終了事業、100%国庫事業などで県の裁量
の余地がない事業、公共事業評価対象事業、研究事業評価対象事業、指定管理者制度導入施設評価対
象事業については、記載対象外としています。

【事業構築の視点】

- ① 視点① 事業群としての成果目標に対し、特に効果が高い事業の見極め、事業の選択と集中ができていないか。
② 視点② 指標の進捗状況に応じて、その要因分析及びさらに高い効果を出すための工夫、目標に近づけるための
工夫を検討・実施できているか。
③ 視点③ 人員・予算を最大限効果的に活用するための事務・事業の廃止・見直しができているか。
④ 視点④ 政策間連携により事業効果が高められないか。事業群としてリーダーの明確化、関係課の役割分担・
協力関係の整理ができていないか。
⑤ 視点⑤ 県と市町の役割分担・協力関係の整理・認識共有ができていないか。
⑥ 視点⑥ 県と民間の役割分担・協力関係の整理・認識共有ができていないか。
⑦ 視点⑦ 戦略的に関係者の行動を引き出せていないか。
⑧ 視点⑧ 国制度等の最大限の活用が図られているか。国へ政策提案(制度改革要望)する必要はないか。
⑨ 視点⑨ 経済情勢等、環境の変化に対応した効果的・適切な見直しとなっているか。
⑩ その他の視点